

亀山地区は、本市の西端に位置し、伊勢湾に面して良質な農地が広がる自然豊かな地域です。住民が笑顔で暮らせる元気な地区を作るため、「心やすらぐ 緑ゆたかな 美しい地域 亀山」を地区の将来像として、その目標に向け、まちづくりの推進、コミュニティ活動を行っています。

### ◆かめやま夏まつり

毎年8月12日に市民館まつりとして「かめやま夏まつり」を開催しています。住民が主体となって開催しており、金魚すくいなどのゲームコーナー、子ども白バイ体験、やきそばやフランクフルトなどの屋台、盆踊りやビンゴ大会など盛りだくさんな内容となっています。

みなみ農協あつみ西部センターで開催しており、市民の皆さん、通りすがりの観光客、



●屋台のゲームを楽しむ皆さん

帰省客の方々にも立ち寄り、夏のひとつときを満喫してもらおうと考えています。

今年も、例年通り8月12日(月・振)に開催しますので、皆さんのお越しをお待ちしています。

### ◆かめやま防災キャンプ

平成30年度新規事業として、8月27日(月)・28日(火)、亀山市民館・亀山小学校体育館において、小学1〜6年生による防災キャンプを実施しました。



●AED講習の様子

小学校の南側に位置する「うしのけ山」に避難し、下山するという訓練を始め、防災ランチ(非常食の試食)、AED講習、避難所作り講座、炊き出し訓練、ドキドキ!ナイトハイクなどを体験しました。普段体験できないことを経験し、とても有意義な訓練をすることができました。

▼総務課 ☎2333504

「第2回はらサンドアートフェスティバル」が開催されました!

5月12日(日)、赤羽根西海岸において、砂で造形を楽しむイベント「はらサンドアートフェスティバル」が開催されました。

このイベントは、知的・発達障がいを持つ子どもたちの「安心できる居場所づくり」と、誰もが自分らしくありのままにいられる「ノーマライゼーションの地域づくり」の実現を目指して開催されています。

当日は、天候に恵まれ、爽やかな風が吹く中、市内外から申し込みのあった家族連れと一般の参加者約100名が、ボラステアと一緒に砂の作品に取り組み、とても賑わいのあるイベント



●砂の作品を作る参加者

となりました。

参加者は、サンドアートの保坂俊彦さんから指導を受けながら、家族やグループで協力して砂のアートを完成させることができました。

サンドアート実行委員会は、こうしたイベントを通じて、障がいに対する理解が深まり、市民協働による「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、活動を続けていきます。

### ◆問い合わせ

はらサンドアート実行委員会代表者(林智也) ☎366525



●最後に集合写真を撮りました

## 田原市民活動支援センター

☎10001061  
shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp  
aichi.jp